へ 13
3740
35

門へ13
號3740
合35

小室美侯

時代鏡

十八編
上冊

為永春水作
一壽齋國貞画

己未
[illegible]
[illegible]

營利屋版

北雪美談 昔代加〻見 十八篇

叙

常に言ふ食りのハ。闍羅王の聽ふくるく。舌を抜かるゝとの事。是まゝ食言の親玉ふく。嘘を言ふせるを為めも嘘をりてとれを戒む。尓まゞ佛の方便も。――

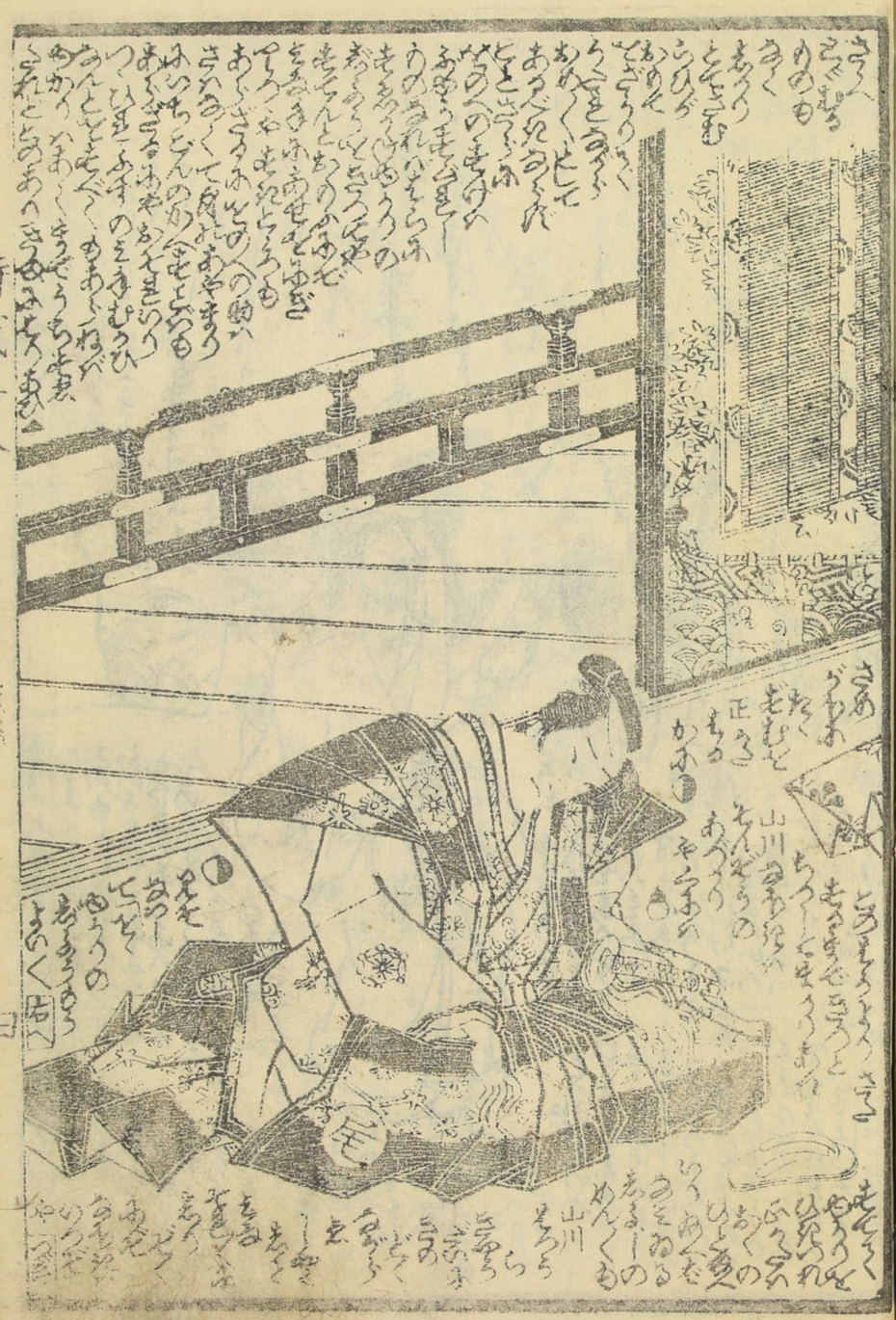
衆生を救ひん空言ある事や。實ふそくゝ出ゝ眞ゝ[illegible]根ゝ[illegible]ハ七段目の。由良ゞ金言鑿せる哉。嗚呼虚語かりく可もなくゝ。又不可もあるゝものハ今這時代加〻見ふ[illegible]ん。

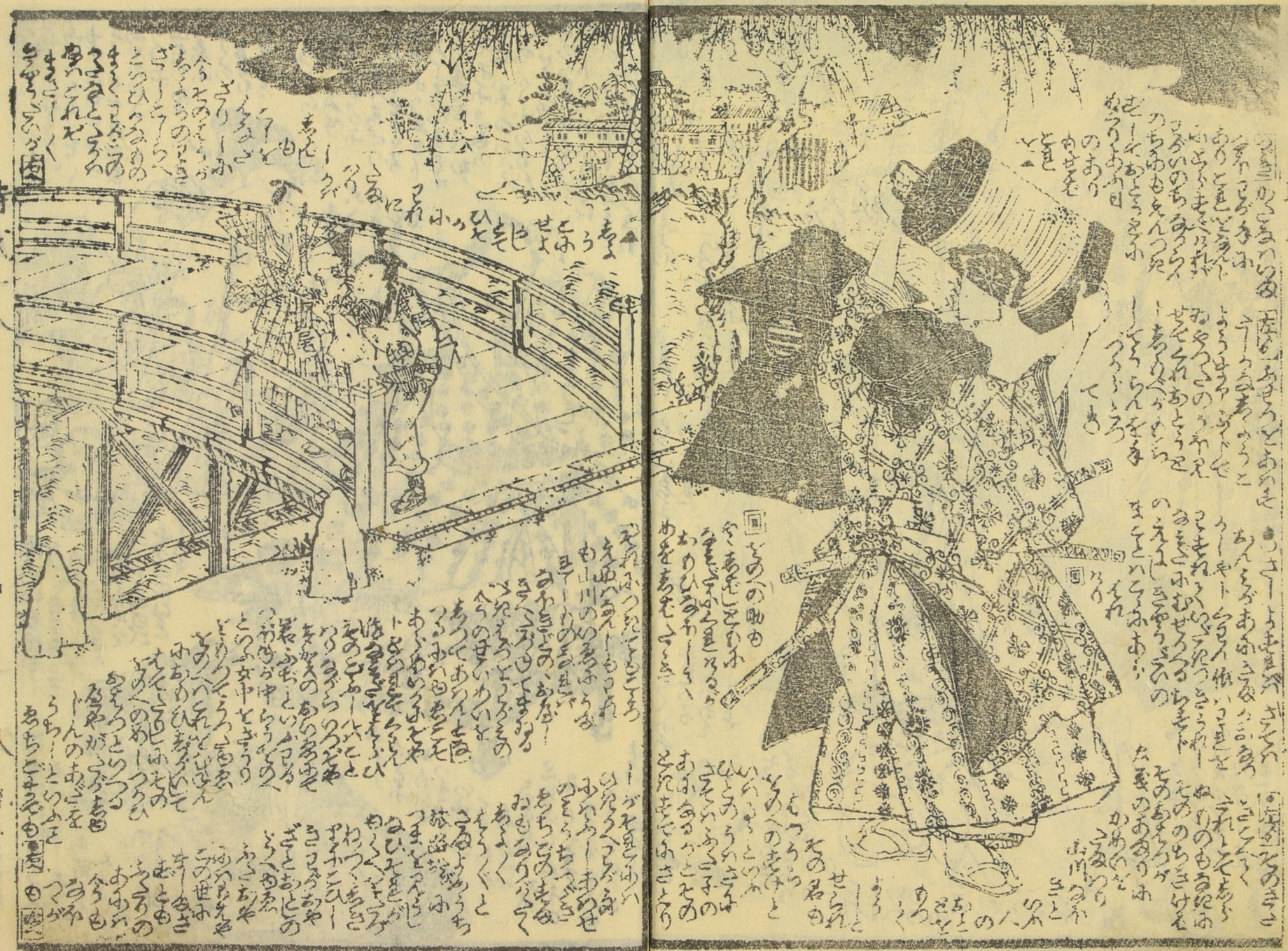
安政六亡未夏稿成翌庚申春發行　為永春水誌

初浦の老僕
弥次兵衛
一了鹿十

尾上之助が妻阿鐘
下奴勝正

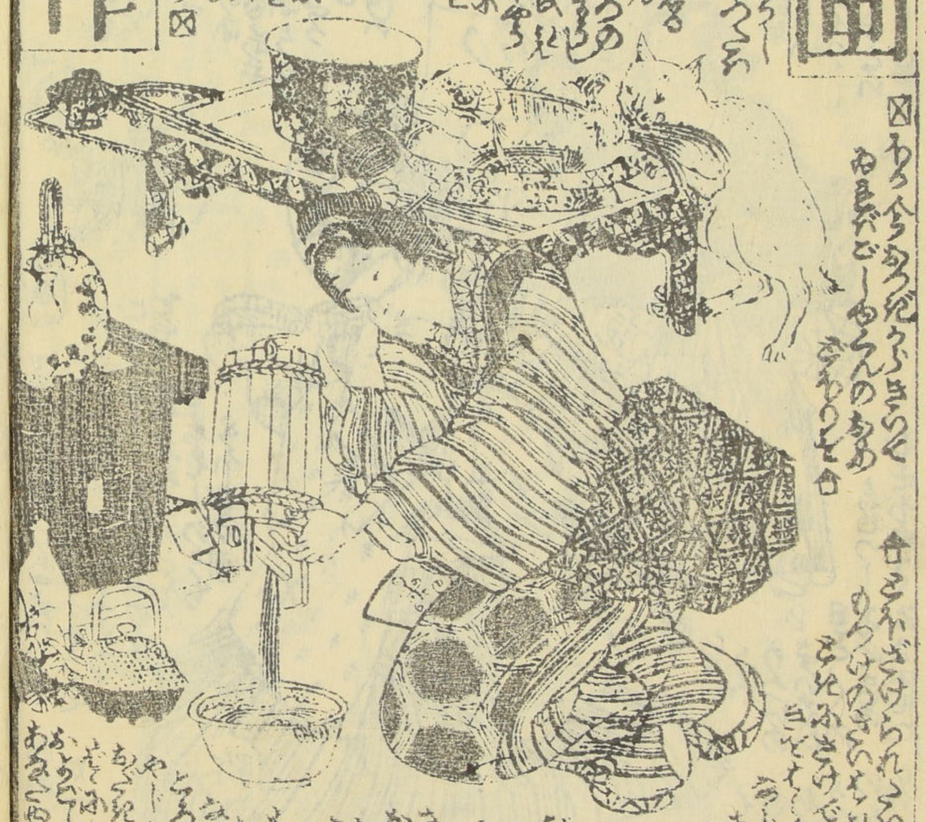
越路の換作
直記の娘若紫





國貞画

春水作



風流画半切　越前奉書紙　伊豫奉書紙
○猫もの　○うんもの　半切

往齋百図　全
洞郁画

忠臣義士銘々傳
一猫齋芳虎画

当年新板　春のおもかげ

目録色

若林堂藏